

# 令和4年度 ふくいの木の利用の促進に関する施策の実施状況



第47回

全国育樹祭

FUKUI 2024

育てよう 幸せ芽吹く 緑の大地

# 1 県産材の利用推進

- 「ふくいウッドチャレンジ推進ネットワーク」を創設し、木造建築や木質空間への提案や助言を行う相談窓口を設置(10月)
- 施主や意匠の建築士に対して木構造設計の提案・助言を行う木造設計集団「FUKUIホルツアーキテクト」を結成(2月)
- 保育園(東京都)や自動車整備工場(福井市)などの県内外施設に県産材を利用
- 県内のショッピングセンターにおいて「福井の木ができること」をテーマに県産材製品の展示および木工教室を開催し、県産材の魅力をPR(3月)



FUKUIホルツアーキテクトの結成



民間施設(自動車整備工場)での利用  
(福井市)



県産材製品の展示会  
(アピタ福井大和田店)

## 2 新たな分野での利用開拓

- 居心地のよいオフィス空間を創出する木製品として、スチール製フレームに県産材のルーバーを融合させたパーテーションなど3商品を開発(8月～3月)
- 東京で開催された「国際ホテル・レストラン・ショー」への出展(2月)や台湾(台北市)での常設展示を実施(4月～3月)



県産材商品の開発  
(オフィス向けパーテーション)



国際ホテル・レストラン・ショー  
(東京都)



台北市での常設展示  
(台湾)

### 3 合板、木質バイオマスでの利用拡大

- 合板工場や木質バイオマス発電施設に対し、県産材を安定的に供給
- 木質バイオマスの安定調達と林地残材の有効利用を目的に、林内で枝・葉等を集積、チップ化し燃料として活用するための実証事業を開始
- 温泉施設ボイラーを活用し、森林資源をエネルギーとして、同一地域内で利用する取組みを推進



福井県産スギ合板  
(合板工場：県外)



木質バイオマス燃料調達実証事業  
(坂井市)



温泉施設ボイラー  
(あわら市)